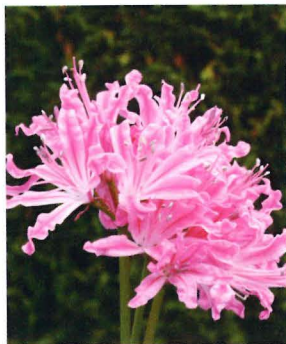


SAKUYA Q&A

ダイヤモンドリリー（ネリネ）の花を再び！

Q 暑くなってきて、ダイヤモンドリリーの葉が枯れてきましたが大丈夫ですか？



A はい、大丈夫です。6月頃に葉が枯れて休眠期に入りますので、秋に葉が展開するまで水やりを中止してください。鉢の中では、球根が窮屈なくらいでよく花が咲きます。植え替えは6～9月に行い、4年に1度程度で十分です。当館では11月初旬に展示販売会を開催しますので、お見逃しなく。

花と緑の相談コーナー

受付日：日曜・祝日、火曜、水曜（変更の場合あり）
受付時間：10:00～16:30（12:00～13:00のぞく）
お電話でもご相談できます。TEL 06-6912-7230

「年間パスポート」好評販売中！

期間中何度でも入館できる年間パスポートが大好評！一年を通して植物の様々な表情をお楽しみ下さい。

【使用期間】購入日から1年間 【料金】1枚2,500円（プレゼント付）

世界の花と緑に出会える大温室



咲くやこの花館は、熱帯から極地圏までの約2,600種の植物を栽培展示している日本有数の総合植物園。世界各地の美しい神秘的な植物たちがみなさまのお越しをお待ちしています。



〒538-0036 大阪市鶴見区緑地公園2-163

TEL 06-6912-0055

【開館時間】10:00～17:00（入館は～16:30）

【休館日】毎週月曜日（休日の場合は翌日）・年末年始（12/28～1/4）

【入館料】大人500円

※中学生以下、障がい者手帳等をお持ちの方、大阪市内居住の65歳以上の方（要証明証）は無料。30人以上は団体割引あり。

【交通案内】地下鉄長堀鶴見緑地線「鶴見緑地駅」下車徒歩約10分

【指定管理者】咲くやこの花館運営グループ

構成団体：一般財団法人 大阪スポーツみどり財団

株式会社日比谷アメニス、大阪ガスビジネスクリエイト株式会社

随時更新中！ 館長ブログ スタッフブログ Facebook Twitter

<http://www.sakuyakonohana.com/>



25th ANNIVERSARY

咲くやこの花館

SAKUYA KONOHA KAN

25年のその先へ。「植物園で話そう」

TOPICS

2015年7～9月 VOL.98



ドラゴンフルーツ

（植物名はヒモサボテン類またはサンカクサボテン類）

【学名：Hylocereus】

中南米の熱帯雨林原産のサボテン科の植物。花は大きく、夏から秋にかけて夜に花を咲かせます。当館では独自の技術で開花調整を行い、お昼に花を咲かせています。果実のことを原産地では「ピタヤ」と呼び、また一般的な名称となった「ドラゴンフルーツ」はベトナムで名付けられました。

Season's Event Guide

7～9月のイベント情報

イベント

～7月12日（日） 屋外ロータリー

「花蓮展」

はなはす
小型の碗蓮や、黄色い花を咲かせるキバナハスなど、日本、中国、インド、アメリカなどの蓮（ハス）約200品種を一堂に展示します。花色の濃淡や少しずつ異なる花の形、また神秘的な花の香りを是非間近でお楽しみください。



特別早朝観覧

【日程】6/27（土）・28（日）、7/4（土）・5（日）

【時間】7:00～8:30

【参加費】200円／中学生以下無料

（※年間パスポート、各種割引券、無料入館券等とはご利用いただけません）
※花蓮展以外の展示はご覧いただけません。



7月11日（土）・12日（日） 2F展示室

「富貴蘭展」

ふうきらん
日本の自然が育んだラン科の植物「フウラン」。暖地の樹木に着生するランで、斑入り葉、変わり葉などが見られ、江戸時代中期に將軍や大名が愛好し、「富貴蘭（フウキラン）」と呼ばれるようになりました。7月は香りのよい花の時期、五感でお楽しみください。



7月4日（土）～9月23日（水・祝） フラワーホール・熱帯雨林室・高山植物室

「虫を食べる植物展」

ウツボカズラやハエトリグサなどよく知られている食虫植物の展示をはじめ、虫を捕える仕組みなどが分かる「食虫植物Lab.（ラボ）コーナー」が新登場。食虫植物 驚き!?ライブ解説は毎日開催します。

食虫植物

驚き!? ライブ解説

【時間】①11:40～②13:40～③15:40～（期間中毎日）

各約20分

【会場】フラワーホール

【参加費】無料

※詳しくは中面をご覧ください。



食虫植物Lab.コーナー

食虫植物が虫を捕まえる仕組みが分かる体感コーナーなどが登場します。また期間限定のスペシャルLab.（ラボ）デーでは、虫をおびき寄せる食虫植物の蜜を再現した味わい体験もあります。

※詳しくは中面をご覧ください。



夏休み・自由研究プログラム

募集期間 7月18日（土）～9月14日（月）

作品募集

「第22回 植物スケッチコンクール」

咲くやこの花館にある植物をよ～く見て、スケッチしてみよう！普段は気付かない植物の不思議が見つかるよ！

【応募対象】小学生 【後援】毎日小学生新聞

※詳しくは中面をご覧ください。



7月18日（土）～8月30日（日）

君だけの植物新聞をつくろう！

お気に入りの植物を探して、オリジナルの植物新聞を完成させてみよう！世界の植物の中から選んだ自分だけの植物新聞を作ってみませんか！

【参加費】無料



7月18日（土）～8月30日（日）

夏休み植物クイズラリー

夏休み限定のクイズラリー。挑戦しながら、楽しく植物を観察してみよう！

【参加費】無料



8月22日（土） 2Fフロアラルサロン

夏休み・食虫植物総まとめ

夏休みの最後に、虫を食べる植物展で学んだことを総まとめします。キミは食虫植物のことをどれだけ知っているかな？



イベント情報は決まり次第、咲くやこの花館HPでお知らせします。

7月18日（土）～20日（月・祝）、8月15日（土）、16日（日） フラワーホール

端材や木の実を使ったおもちゃ作り

【参加費】500円・1,000円（2種類のキットから選べます）

【受付】11:00～16:00 ※随時参加OK

【講師】ナチュラル バックヤード

虫も食べる植物展

7.4 SAT ▶ 9.23 WED
(※9.13は除く)

どうやって虫を捕まえているんだろう？
どうやって虫を食べているんだろう？
ちょっぴりこわい、だけど
不思議な虫を食べる植物「食虫植物」。
この夏、食虫植物の不思議を解き明かすLab.(ラボ)で、
食虫植物の研究体験をしてみませんか。



食虫植物 驚き!?ライブ解説

食虫植物が虫を捕まえる方法を5つの型にわけて解説します。そしてハエトリグサの葉が動いて閉じる様子などをモニターでご覧いただけます。実物の食虫植物を使った解説と実験で楽しみながら学べます。期間中毎日行います！

【時間】①11:40～ ②13:40～
③15:40～ (各約20分)
【会場】フラワーホール [参加費] 無料

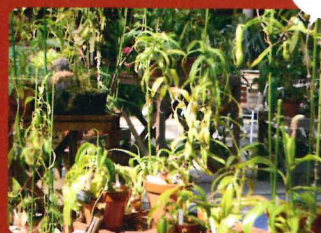


※無くなり次第、販売終了となります。販売します。
【販売期間】7/4～8/30(予定)



食虫植物 フォトスポット

およそ2mの巨大食虫植物を描いた食虫植物フォトスポットが期間中会場内に登場します。ツボのフチの感触にまでこだわった触っても楽しめるスポットになっています。みんなで植物に食べられるオモシロ写真を撮ってみませんか？



食虫植物の展示 & 解説

ウツボカズラやハエトリグサなどよく知られている食虫植物や、コブラの形に似たアメリカのコブラリリー、南米ギアナ高地のヘリアンフォラ、ムシトリスマレヤやモウセンゴケなど、日本や世界の食虫植物を数十種類、生きている状態で展示します。



食虫植物 Lab. コーナー

食虫植物の虫を捕まえる仕組みが分かる体感コーナーや、虫以外にも消化できるのかを実験する観察コーナーが登場します。色んな方法で虫を捕まえる「食虫植物たちのワナ」を体感してみよう。



スペシャル Lab. デー

実物の食虫植物を使った期間限定の実験コーナーが登場します。虫をひきよせる蜜を再現した味わい体験や、ツボの中で虫を溶かしてしまう消化液をとり出して観察します。

SP①
ウツボカズラの消化液を観察！
SP②
食虫植物の蜜を再現！
虫になった気分であらわしてみよう。
【会場】1Fフラワーホール [参加費] 無料
【時間】14:00～14:30

作品募集



第22回 植物スケッチコンクール

咲くやこの花館にある植物をえがく、植物スケッチコンクールを開催します。グランプリの作品は「毎日小学生新聞」に掲載されます！また入賞作品は展示・表彰いたします。
【後援】毎日小学生新聞

君だけの植物新聞をつくろう！

専用の「取材メモ」を持って館内の植物を観察していきましょう。展示パネルや図書コーナーで調べてみたり、記事が出来上がった写真やイラストを自由に加えていくと素敵な植物新聞が出来上がりますよ。
【日程】7/18(土)～8/30(日) 【時間】10:00～17:00 【参加費】無料

募集期間

7/18(土)～9/14(月)
※郵送の場合は9/14必着

応募対象

小学生

えがくもの

咲くやこの花館にある植物

入賞特典

- ①グランプリの作品は「毎日小学生新聞」に掲載します
- ②入賞者全員の作品でオリジナルカレンダーを制作・プレゼント

入賞作品展示

9/29(火)～10/12(月・祝)



夏休み・自由研究プログラム

夏休み植物クイズラリー

いつものクイズラリーが夏休みバージョンになって登場します。参加賞のシールを集めて、植物ミニ図鑑を完成させてみよう！

【日程】7/18(土)～8/30(日)
【時間】10:00～17:00 [参加費] 無料



夏休み・食虫植物 総まとめ

スタッフによる食虫植物の簡単な解説と、虫を食べる植物展の「展示」や「驚き!?ライブ解説」でしっかり学んだ成果を腕試しするミニテストもあります。

【日程】8/22(土)
【会場】2階 フローラルサロン

ホンモノの食虫植物を持って帰って、お家でもしっかり観察してね。



イベントの詳細は決まり次第、咲くやこの花館HPにて、お知らせします。

夏の夜に咲く植物たち

夜になると花を咲かせる植物や、夜になると香る植物など普段は見られない「夜に楽しむ植物」をご紹介します。夏の夜に、目に見えるスピードで開花するフニーバオバブや夜7時頃にはかたやに花を咲かせ始める熱帯スイレンの仲間レッドフレアなど当館にも夜に花を咲かせる植物がたくさんあります。



フニーバオバブ



レッドフレア

国内唯一の開花ショー フニーバオバブの夜間開花鑑賞会

「星の王子さま」にも登場するバオバブの木の仲間「フニーバオバブ」の花が咲く姿をご覧いただけるのは、国内で咲くやこの花館だけ。開花の予兆が観測された場合にのみ、フニーバオバブの開花鑑賞会を開催します。



BEFORE

AFTER

イベントの詳細は決まり次第、咲くやこの花館HPにて、お知らせします。

そんな中でも夏の人気者になっている植物が、月下美人やドラゴンフルーツなどの夜咲きサボテンの仲間たちです。本来は夜に花を咲かせるのですが、当館では独自の開花調整技術を使い、昼と夜を逆転させて花を咲かせているので、日中でも夜咲きサボテンをお楽しみいただけます。館内では、6月中旬から9月頃まで展示する予定です。大輪の白い花を咲かせる月下美人。そして果物としても馴染みのドラゴンフルーツの美しい姿をみてみませんか。



ドラゴンフルーツ



月下美人

※開花状況はHPまたはお電話にてお問い合わせください

「素晴らしい日本の野生ラン」

日本の九州などの暖地で、樹上や岩上に着生する植物「フウラン」。その葉の変わり物などを江戸時代の将軍や大名が愛好し、富貴蘭(ふうきらん)と名付けました。その人気は富裕な商人にも広がり、参勤交代の大名は駕籠に持ち込み気品ある香りを楽しんだとか。当館で7月に開催する「富貴蘭展」では、近畿富貴蘭会の皆さんが丹精込めて育てられた、変化に富んだ富貴蘭を観賞できます。



富貴蘭



富貴蘭

富貴蘭展 【日程】7/11(土)・12(日) 【会場】2階 展示室

25周年記念企画

自然の恵みに感謝しよう。

自然と共に生きてきた日本の昭和の風景を感じる写真展示をはじめ、自然の素材をそのまま活かした花かごやバッグを作る「かずら工芸」や昭和レトロを感じる「手作り人形」などを展示します。

【会場】2階 展示室



9/8(水)～27(日)